

教科	国語	対象学年	1 学年
科目	国語総合乙	単位数	3 単位
学習の到達目標	1. 古典分野において、作品に描かれた人物・心情・情景・社会背景などを読み味わう。 2. 文語のきまり（仮名遣い・助詞・助動詞・敬語の用法等）を理解する。 3. 訓読のきまり（訓点・書き下し文・基本的な句法等）を理解する。 4. 古典に親しむことによって、人生を豊かにする態度を育てる。		『高等学校改訂版新訂国語総合・古典編』第一学習社 『新版三訂カラー版新国語便覧』第一学習社 『基礎から解釈へ 新しい古典文法』桐原書店 『基礎から解釈へ 新しい古典文法演習ノート』桐原書店 『ニューグレード読解古典1』桐原書店
学習計画及び評価方法			
学期	学習内容	学習のねらい	評価規準・評価方法 関：関心・意欲・態度 話：話す・聞く能力 書：書く能力 読：読む能力 知：知識・理解
1 学期	古文入門 『宇治拾遺物語』 「兄のそら寝」 「絵仏師良秀」	・古文に親しみ、古文を読むための基礎を身につける。 ・説話のおもしろさを理解する。	関音読の態度は積極的か。→授業時の反応 関平易な説話に接し、積極的に内容を理解しようとしているか。→授業時の反応 読歴史的仮名遣いに注意して的確に読むことができるか。→授業時の発問・定期考査 知古語と現代語の違いを理解しているか。→授業時の発問・学習プリント・定期考査 知動詞を抜き出し、活用の種類・活用形について理解できたか。
	古典文法 ・仮名遣い ・品詞の種類 ・用言	・歴史的仮名遣いを正しく理解する。 ・古語と現代語の違いをつかむ。 ・品詞の区別ができるようにする。 ・活用形の見分け方を学ぶ。 ・用言の活用について理解する。	読歴史的仮名遣いに注意して的確に読むことができるか。→授業時の発問・定期考査 知古語と現代語の違いを理解しているか。→定期考査 読古語と現代語の意味・用法の違いを理解しているか。→授業時の発問・定期考査 知品詞の区別や活用形の見分け方が的確に理解できたか。→授業時の発問・定期考査 知用言の活用の種類・接続などが的確に理解できたか。→学習プリント・定期考査
	物語 『伊勢物語』 「芥川」 「東下り」	・歌物語を読んで、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。	関音読の態度は積極的か。→授業時の反応 関積極的に物語の内容を理解しようとしているか。→授業時の反応 読登場人物の心情が読み取れているか。→授業時の発問・定期考査 知形容詞・形容動詞を抜き出し、活用の種類・活用形を考える。
	漢文入門 ・訓読の基本 ・再読文字と置き字	・短文を読み、漢文訓読の基礎を理解する。 ・再読文字と置き字の用法を的確に理解する。	関漢文を読むことにおもしろさや興味を感じているか。→授業時の反応 読訓点に注意して正確に漢文を読むことができるか。→授業時の音読・定期考査 知漢文訓読の基礎が理解できたか。→授業時の発問・学習プリント・定期考査
	故事成語 「漁父之利」	・故事を読み、漢文を読むおもしろさを知る。	関音読の態度は積極的か。→授業時の反応 書故事成語を正しく書き下し文に表すことができるか。→学習プリント・定期考査 読訓点に注意して正確に内容を把握できるか。→授業時の発問・定期考査 知故事の意味が的確に理解できたか。→学習プリント・定期考査
2 学期	古典文法 4 助動詞	・助動詞の意味と用法について、正確に理解する。	知助動詞の意味・活用・接続などを正確に理解したか。→学習プリント・定期考査
	随筆 『徒然草』 「丹波に出雲といふ所あり」 「九月二十日のころ」	・古文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・人間や自然に対する作者のものの見方、感じ方を読み味わう。	関作者のものの見方や考え方に興味を感じているか。→授業時の反応 読古文の文体に慣れ、文章の内容を、構成や展開に即して的確に捉えることができたか。→授業時の発問・定期考査 知語句の意味や用法を的確に理解して読んでいるか。→授業時の発問・定期考査
	日記 『土佐日記』 「門出」 「帰京」	・作者の心情がどのように描かれているかを理解する。 ・日記の表現上の特色について、理解と関心を深める。 ・助動詞の理解を現代語訳に生かす。	関音読の態度は積極的か。→授業時の反応 読本文を適切に現代語訳しているか。→学習プリント・定期考査 読登場人物の行動、心情を読みとれているか。→授業時の発問・定期考査 知助動詞の意味を理解し、現代語訳に生かすことができたか。→授業時の発問・定期考査
	故事成語 「狐借虎威」 「蛇足」	・平易な短い文章を読み、漢文の内容を理解する。	関平易な漢文に接し、積極的に理解しようとしているか。→授業時の反応・定期考査 読否定・禁止・使役・反語の句形について理解できたか。→学習プリント・定期考査
	史伝 「先從隗始」	・比較的長い、平易な文章の漢文に慣れ、訓読の決まりについて確認する。	関訓読の決まりに従って、正しく明瞭に音読できるか。→授業時の反応 読文章の内容を、話の展開に即して理解しているか。→授業時の発問・定期考査・ 読使役・抑揚・比較・反語の句形について理解できたか。→学習プリント・定期考査
	漢詩 唐詩の世界	・漢詩を読み、特有の表現に慣れ、内容を理解する。 ・情景描写に注意して作者の心情を味わう。	関漢詩の朗読を通して、口調の心地よさを感じることができたか。→授業時の反応 読詩の内容の読解・鑑賞ができたか。→授業時の発問・定期考査 知漢詩の基本事項（形式・対句・押韻）を確認できたか。→学習プリント・定期考査
	3 学期	軍記物語 『平家物語』 「木曾の最期」	・軍記物語を読んで、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・音便について理解する。
思想 『論語』 『孟子』		・古代の中国の思想について理解を深める。 ・論理展開の巧みさ、発想や表現のおもしろさについて考える。	関漢文のリズムに注意しながら、本文を音読できるか。→授業時の反応 読本文のを単語・句法に留意し、正しく口語訳できるか。→授業時の発問・定期考査 知漢文の重要句法が理解できているか。→授業時の発問・学習プリント・定期考査 知中国思想の流れを理解できているか。→授業時の発問・定期考査